

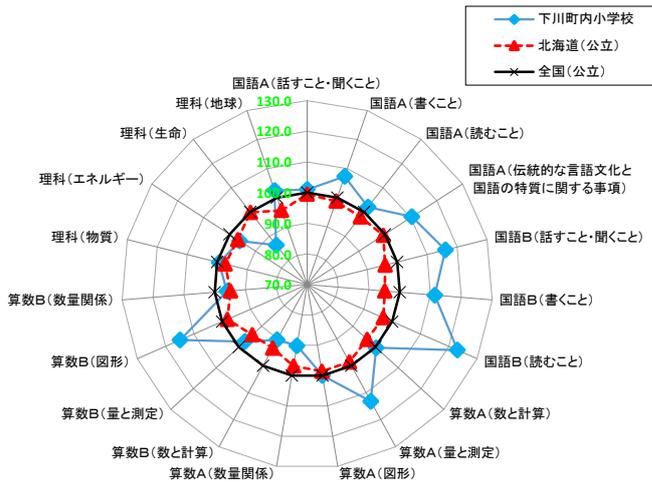
■下川町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、児童数:24人)

【教科全体の状況】

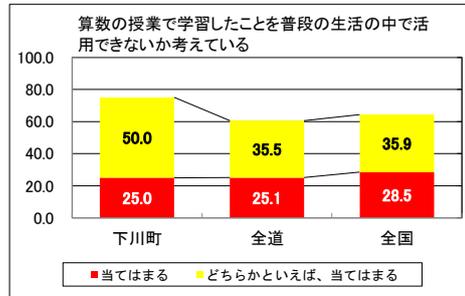
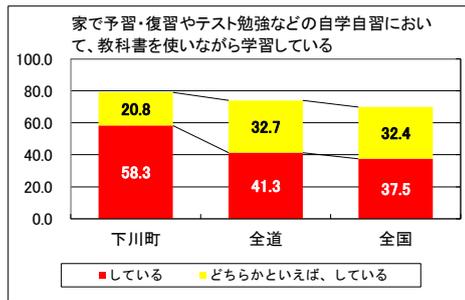
平均正答率	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
76	61	65	50	50	57

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

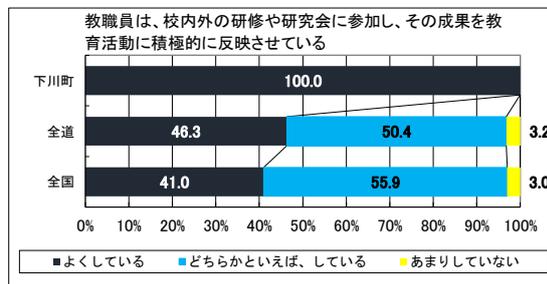
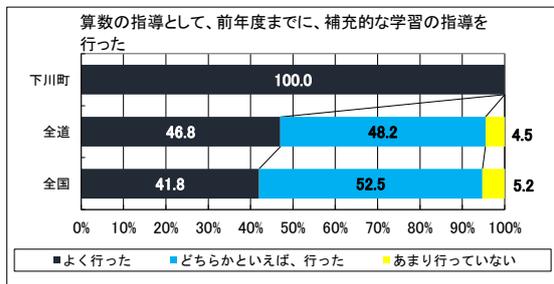
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語A・B、算数Aにおいて、全国を上回っている。 ○ 国語A・Bでは、全ての領域で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「数と計算」「量と測定」、Bでは、「図形」で全国を上回っている。 ○ 理科では、「地球」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家で予習・復習やテスト勉強などの自学学習において、教科書を使いながら学習するなど、家庭学習の習慣が身に付くとともに、教職員が校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていることにより、国語A・Bの全ての領域、算数Aの2領域、Bの1領域、理科の1領域で全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習している」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えることができるよう指導を工夫したことにより、算数Aの2領域、算数Bの1領域において全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導をよく行った。 ○ 教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させている。 	

【下川町の学力向上策】

- ◎ 創意ある教育課程の編成や指導方法の工夫改善
- ◎ ICT教育の推進による効果的な学習環境の整備
- ◎ ウィークエンドスクールにおける家庭学習の充実

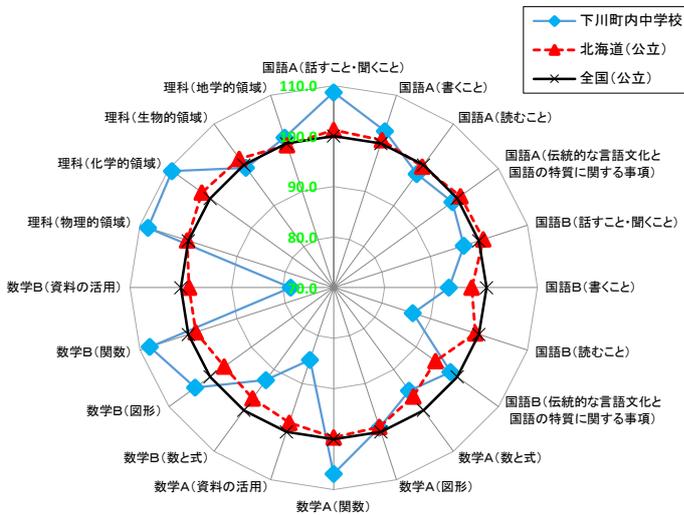
■ 下川町内中学校の状況及び学力向上策 (学校数: 1校、生徒数: 31人)

【教科全体の状況】

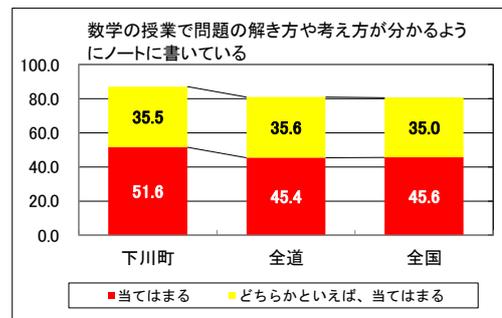
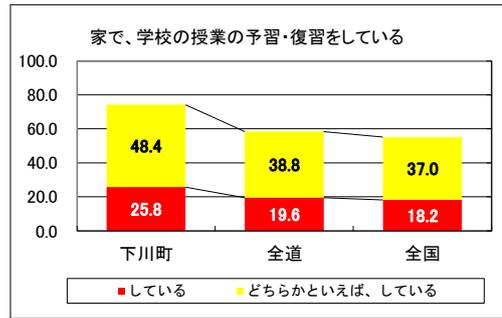
平均正答率	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
	76	56	65	45	70

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

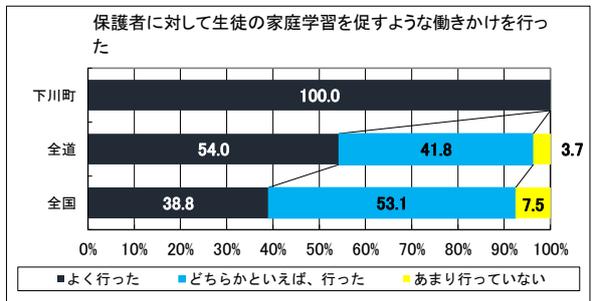
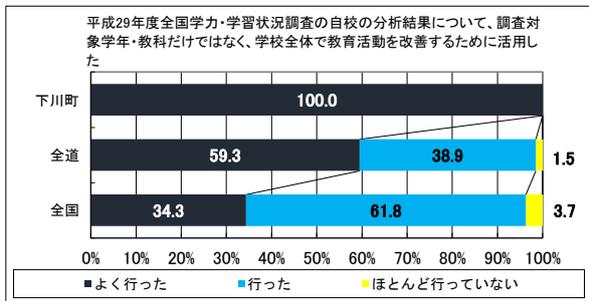
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教 科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 理科において、全国を上回っている。 ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」で全国及び全道を上回っている。 ○ 数学Aでは、「関数」、Bでは、「図形」「関数」で全国を上回っている。 ○ 理科では、「物理的領域」「化学的領域」「地学的領域」で全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家で、学校の授業の予習・復習をするなど、家庭での学習習慣の定着が図られたことにより、国語Aの2領域、理科の2領域で全国及び全道を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、学校の授業の予習・復習をしている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようノートに書く指導を行ったことにより、数学Aの1領域、数学Bの2領域で全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成29年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するためによく活用した。 ○ 保護者に対して生徒の家庭学習を促すような働きかけをよく行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用したことにより、授業改善が図られ、理科において全国を上回ったと考えられる。

【下川町の学力向上策】

- ◎ 創意ある教育課程の編成や指導方法の工夫改善
- ◎ ICT教育の推進による効果的な学習環境の整備
- ◎ ウィークエンドスクールにおける家庭学習の充実